

教材教具名 ハッスル とらちゃん

教科（体育）

情報提供者（ 小学部2年生 ）

教材教具写真



教材教具の概略（ねらいと使い方） ※ 発達段階や教科上のどの課題で、どのように使ったか等

1 ねらい

運動会の玉入れ競技に全員が興味を持ち、玉を入れる目標が分かり、玉が入ったとすぐに目で見て分かる教具として製作した。

2 発達段階など

連合運動や創造的運動の時期 ～手・足の操作期②～

3 使い方

運動会競技の玉入れと同じように、とらちゃんへ元気の玉を投げてあげる。片手・片足の操作を習得した児童は、上の段に投げるように支援を行う。

玉がたくさん入り今まで沈んだ顔だったとらちゃんがパッと明るい顔になり、自分たちが一生懸命頑張った成果を感じることができるよう仕掛けを取り入れている。

児童生徒の反応や教材の評価 使ってみての感想・改良発展のアイデア等（次に利用する方のために）

目標物が大変よく分かり「投げて入れる」という活動がどの児童にも意識できたようである。また、自分の投げた玉の行方がはっきり分かり、「入った。」という達成感にもつながっていった。

練習を重ねて行くにつれて、手から玉が離れるようになり、玉が弧を描いて飛ぶようになってきた。また、上の段をねらう児童も出はじめ、より高く、遠くから投げようとする児童も出てきた。

「とらちゃん」の顔の変化がおもしろく、「次もまたやりたいな。」と運動会の練習も飽きることなく取り組めた。